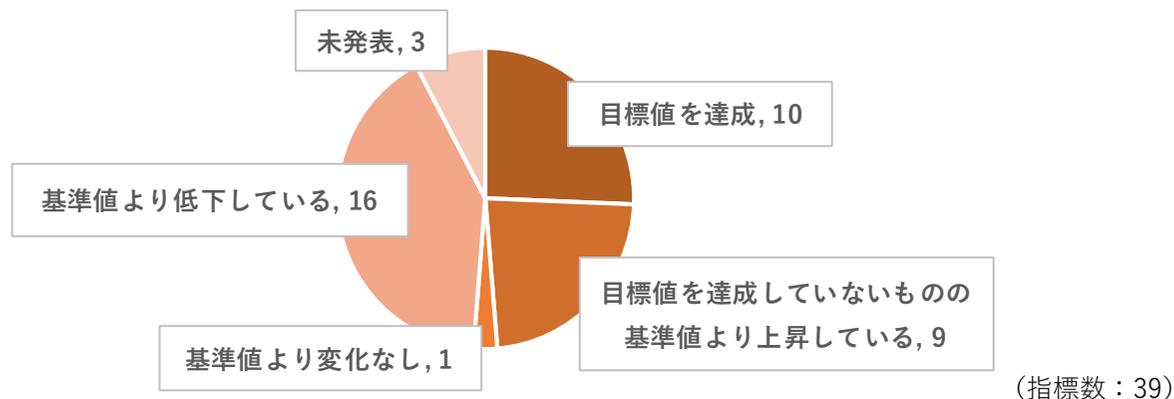


第 2 次与謝野町総合計画・後期基本計画 基本施策の進捗状況

■ 3 年目の進捗状況



■ 達成度の算出方法

- ・数値目標が「増加」の方向をめざしている場合：達成度（％）＝（実績値÷目標値）×100
- ・数値目標が「減少」の方向をめざしている場合：達成度（％）＝（1－（実績値－目標値）÷目標値）×100

■ 分野 1（産業・仕事）の進捗状況

基本施策 1 挑戦が生まれる風土づくり

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
起業・第二創業・事業拡大・事業承継・新分野進出数	件	3 (R4)	12 (R8)	11 (R6)	92%	飲食業を中心に多くの起業を支援し、ほぼ目標を達成できた。引き続き、新たな挑戦を促す事業者向けの支援制度の周知や商工会との連携により、目標値の達成をめざす。
挑戦しやすい環境であると感じる住民の割合	%	10.1 (R4)	20.0 (R8)	6.8 (R7)	34%	新たな挑戦を促す事業者向け支援制度の内容や新たな事業者が生まれているが、物価高や人材不足の影響で挑戦意欲が低下し、目標を達成できなかった。今後は、創業者をホームページ等で紹介するなどの見える化を進め、住民の意識醸成を図る。

第2次与謝野町総合計画・後期基本計画 基本施策の進捗状況

基本施策2 農林業の振興

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
農業算出額	万円	119,000 (R2)	131,000 (R8)	124,000 (R6)	95%	京の豆っこ肥料を中心とした環境保全型農業や、農作物のブランド・高付加価値化に対する支援により、ほぼ目標を達成できた。引き続き、国府の補助事業を活用しながら農業生産基盤を維持するとともに、町内で営まれている特色ある農産物の生産及び環境にやさしい営農情報の発信を通して、町内農業の価値の底上げを図り、目標数値の達成をめざす。
農振農用地面積	ha	775 (R4)	775 (R8)	775 (R7)	100%	資材・燃料高騰下においても離農の発生は見られず、目標を達成できた。今後は地域計画に基づき優良な農地保全の取組により、目標数値の達成をめざす。
森林面積	ha	8,149.47 (R3)	8,149.47 (R8)	8,144.62 (R6)	89%	保安林の計画的な配置や治山対策、野生鳥獣被害対策を実施したことにより、ほぼ目標を達成できた。今後は、森林経営管理制度などを活用し、間伐や再造林などを進め、目標数値の達成をめざす。

基本施策3 織物業の振興

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
繊維工業製造品出荷額	万円	175,749 (R3)	203,741 (R8)	未発表 (R6)	—	R6年の実績数値は、R10年2月頃公表予定（和装需要は長期的な減衰はあるものの一定の市場で継続する見通しがあるため、織機等の生産設備の新設・増設・改修に対して支援を行うことにより、生産量や織物事業者数の維持を図り、目標値の達成を目指す）
繊維工業付加価値額	万円	76,489 (R3)	88,672 (R8)	未発表 (R6)	—	R6年の実績数値は、R10年2月頃公表予定（織機等の生産設備の新設・増設・改修のほか、販路開拓や新商品開発への支援を行うことにより付加価値を創出し、目標値の達成を目指す）
内製化の取組状況	件	— (R4)	52 (R8)	2 (R7)	4%	内製化に向けた補助制度をR5年度に創設したものの、後継者や人材不足、技術承継の課題等の不安から内製化が進まず、目標を達成できなかった。引き続き、補助支援を継続し、目標値の達成をめざす。

第2次与謝野町総合計画・後期基本計画 基本施策の進捗状況

基本施策4 商工業の振興

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
町内総生産額	円	5,495,200 (R1)	6,184,900 (R5)	5,180,900 (R6)	84%	製造業、小売業のコロナ禍からの回復の遅れや人口減少による内需の減少の影響を受け、町内総生産額は減少傾向にあり、目標を達成できなかった。今後は、産業の高付加価値化、農業・観光業の伸長により、目標値の達成を目指す。
地域内経済循環を意識している住民の割合	%	— (R4)	30.0 (R8)	56.7 (R7)	189%	コロナ禍を契機とした地元の商品を応援する行動の定着やプレミアム商品券事業の実施により、目標を達成できた。引き続き、中小企業振興基本条例の周知や関連事業の推進により、地域内経済循環と住民意識の醸成を図る。

基本施策5 魅力ある働く場の創出

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
魅力ある働く場がある（魅力ある職場で働いている）と感じる住民の割合	%	4.7 (R4)	10.0 (R8)	3.3 (R7)	33%	インターンシップ事前セミナーやマッチング交流イベントを開催し、人材不足の解消や経営者が魅力ある職場を考える機会を創出したが、目標値を達成できなかった。引き続き、商工会や学校機関と連携し地元企業を知る取組を実施するほか、オープンファクトリーの実施により住民が直接働く場に触れる機会を増やすこと等により、目標値の達成を目指す。

第2次与謝野町総合計画・後期基本計画 基本施策の進捗状況

■分野2（観光・交流・移住定住）の進捗状況

基本施策1 ファンづくりの推進

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
与謝野町が好きな住民の割合	%	71.4 (R4)	75.0 (R8)	67.3 (R7)	90%	郷土愛を育むふるさと教育を推進するとともに、R8年3月1日で合併20周年を迎えるR7年度を記念期間とし、これまでを振り返り、これからを展望する様々な取組を「与謝野町合併20周年記念フラッグシップアクション」として展開しているが、基準値からは横ばいとなり、目標は達成できなかった。引き続き、町内外のファンづくりにつながる各種施策を推進し、目標値の達成をめざす。

基本施策2 まちの魅力を活かした観光振興

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
観光入込客数	千人	332 (R4)	461 (R8)	305 (R6)	66%	観光協会と連携し、各観光施設や地域資源を活用したイベント等や観光コンテンツの開発を行っているが、観光入込客数は基準年と横ばいで進捗し、コロナ禍前まで回復しておらず、目標を達成できなかった。今後は、日本遺産をはじめとする体験型観光の推進により、目標数値の達成を目指す。
観光消費額	億円	4.8 (R4)	6.8 (R8)	5.7 (R7)	84%	観光協会と連携し、各観光施設や地域資源を活用したイベント等や観光コンテンツの開発を行っているが、目標を達成できなかった。今後は、日本遺産をはじめとする体験型観光の推進により、目標数値の達成を目指す。

基本施策3 まちの魅力を活かした移住・定住の促進

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
移住者数	人/3 ヵ年平均	20 (H30)	30 (R8)	35 (R6)	116%	移住相談窓口の設置や空き家バンクの活用促進、移住者への各種補助制度の充実を図り、移住希望者の受け入れ体制を強化したことにより、R6年度には過去最高の移住者数・世帯数となり、目標を達成できた。引き続き、関連施策を推進し、移住者を増やす。

第2次与謝野町総合計画・後期基本計画 基本施策の進捗状況

■分野3（健康・福祉）の進捗状況

基本施策1 健康・福祉を支える人財の育成と確保

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
福祉サービス従事者不足数	人	31 (H30)	24 (R8)	31 (R6)	71%	修学資金の貸付制度や外国人材確保のための住宅費補助、福祉ボランティアの育成・活動支援のほか、人材不足やサービスの質向上への新たな対応として一部福祉施設において ICT 導入支援に取り組んだことで職員の省力化につながられたが、目標は達成できなかった。依然として慢性的な人材不足が続いている状況であることから、今後も各種施策の推進し、目標値の達成をめざす。
医療機関数	機関	22 (R4)	22 (R8)	22 (R6)	100%	病院、医科、歯科の施設数に変動なく推移しており、目標を達成できた。今後も、町内医療機関や地元医師会との連携を図りつつ、町立国保診療所の安定した運営に努めるほか、宮津市・伊根町と強調し、医師・看護師などの医療人材の確保に努めるなど北部地域の中核病院である京都府立医科大学附属北部医療センターの機能の充実・強化を後押しする。

基本施策2 元気な体づくりの推進

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
健康寿命 (平均自立期間)	歳	男性 79.5 女性 83.6 (R2)	男性 81.0 女性 85.0 (R8)	男性 80.1 女性 83.8 (R6)	男性 99% 女性 99%	町民健診・人間ドック・精密検査受診率向上の取組や、健康づくり・生活習慣改善事業、地域ボランティアによる食生活改善活動等により、ほぼ目標を達成できた。引き続き、健康診査の受診や専門職による運動・食事指導を通じた生活習慣改善事業、介護予防事業の充実に努め、地域で健康づくりを推進するボランティア団体への支援を行い、目標値の達成を目指す。

第2次与謝野町総合計画・後期基本計画 基本施策の進捗状況

基本施策3 誰もが安心していきいきと暮らし続けられる地域づくりの推進

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
心のよりどころがあると感じる住民の割合	%	22.3 (R4)	25.0 (R8)	18.1 (R7)	72%	民生児童委員や社会福祉協議会、NPO法人等、町内の支援機関等と連携し、福祉に関する様々な相談体制や制度の充実を図り、地域で安心して暮らせる環境整備を進めているが、目標は達成できなかった。引き続き各種施策を推進し、目標値の達成をめざす。
生きがいを持って暮らせると感じる住民の割合	%	20.1 (R4)	25.0 (R8)	18.1 (R7)	72%	民生児童委員や社会福祉協議会、NPO法人等、町内の支援機関等と連携し、福祉に関する様々な相談体制や制度の充実を図り、地域で安心して暮らせる環境整備を進めているが、目標は達成できなかった。引き続き各種施策を推進し、目標値の達成をめざす。

■分野4（子ども・子育て）の進捗状況

基本施策1 新たな命の誕生を応援

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
妊娠・出産施策に満足している親の割合	%	92.5 (R3)	95.0 (R8)	87.7 (R6)	92%	こども家庭センター（子育て応援課内設置）が中心となり実施する妊娠期から乳幼児期にかけて切れ目のない支援は、事業利用者から高い評価を得ているが、目標は達成できなかった。今後は支援内容を検討し、目標達成をめざす。

第2次与謝野町総合計画・後期基本計画 基本施策の進捗状況

基本施策2 親子の笑顔の暮らしを応援

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
この地域で子育てをしたいと思う親の割合	%	94.6 (R3)	95.0 (R8)	95.4 (R6)	100%	待機児童ゼロの保育・教育環境の提供、全保育士を対象した研修会の実施などにより、保育の質向上に努めたほか、年々増加する相談に対して、子育て支援センターが不安の解消を進めたことにより、目標を達成できた。引き続き、保育の質の向上、相談等に適切に対応できるよう努める。
乳幼児健診受診率	%	99.4 (R3)	100.0 (R8)	99.3 (R6)	99%	案内や電話等で受診勧奨はしているものの、目標は達成できなかった。今後は、案内方法を再検討し、目標達成をめざす。

基本施策3 地域ぐるみの子育て力の向上

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
地域主体で展開する子育てサービス数	件	6 (R4)	9 (R8)	7 (R6)	78%	地域が担い手となって進めるキッズステーションの設置やファミリーサポート事業を推進したが、目標は達成できなかった。安心・安全なこどもの居場所づくりや新たな子育て支援サービスとして、ニーズは増加傾向にあることから、引き続きこれらの取組を進め、目標値の達成をめざす。

■分野5（教育・スポーツ・文化）の進捗状況

基本施策1 一人ひとりの学ぶ意欲と確かな学力の育成

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
標準学力検査（CRT）平均得点率	%	全国平均以上（R4）	全国平均以上（R8）	全国平均以下（R6）	未達成	学習診断・学級満足度調査の分析に基づき授業づくりを実施したが、目標を達成できなかった。引き続き、調査の分析等を継続することで、より質の高い授業づくりに取り組み目標値の達成をめざす。

第2次与謝野町総合計画・後期基本計画 基本施策の進捗状況

基本施策2 一人ひとりを大切に作る環境づくり

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
学校生活に満足している、学校生活に意欲のある児童生徒の割合	%	全国平均以上 (R4)	全国平均以上 (R8)	全国平均以上 (R6)	達成	児童生徒が安心して過ごせる居心地の良い学級経営を行ったことにより、目標を達成できた。引き続き、多様な生活環境の中で困難をきたしている児童生徒や特性のある児童生徒に対し、ソフト・ハード両面から丁寧な支援・指導を行う。

基本施策3 生涯学習社会の実現と人権教育の推進

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
公民館講座などへの参加者数	人	9,584 (R4)	18,000 (R8)	15,857 (R6)	88%	事業の統合・整理・移管を進め、質を落とすことなく効率的に事業を継続していく道筋をつけることができたものの、参加者数が決まっている講座もあり参加者数は大きくは伸びず、目標を達成できなかった。引き続き、講座の開催数は維持し内容等見直ししながら、目標数値の達成をめざす。
公民館の利用者数	人	34,284 (R4)	75,000 (R8)	69,165 (R6)	92%	コロナ禍で落ち込んでいた利用者は年々回復傾向にあり、ほぼ目標を達成できた。引き続き、維持管理に努め、目標数値の達成をめざす。

基本施策4 生涯スポーツ社会の実現

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
スポーツ事業への参加者数	人	0 (R4)	2,300 (R8)	1,647 (R6)	72%	各団体の活動によりスポーツ事業を実施したが、人口減少や昨今の気象状況の影響を受け、目標を達成できなかった。今後は各団体との対話等により持続可能性を追求し、目標数値の達成を目指す。
社会体育施設の利用者数	人	39,574 (R4)	73,000 (R8)	81,695 (R6)	112%	主に城山公園テニスコートのLED化を行ったことにより利用者が増加し、目標を達成できた。老朽化している施設が多いため統合も考慮しながら、引き続き利用環境の維持とスポーツ活動を通じた交流の促進を図る。

第2次与謝野町総合計画・後期基本計画 基本施策の進捗状況

基本施策5 文化財の継承と活用

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
地域文化財に関する講座などの実施回数	回	1 (R4)	2 (R8)	10 (R6)	500%	ちりめん街道で活躍した人達の人物伝や食の地域習俗を伝える出前事業の実施のほか、旧尾藤家住宅重要文化財指定記念事業の実施により、目標を達成できた。今後は、講座による説明会に、現地・実物を体感する内容を加えた取組を実施することで、歴史文化のより深い理解を促す。

■分野6（環境・暮らし）の進捗状況

基本施策1 地域からはじめる地球にやさしい環境づくり

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
温室効果ガス排出量	t-CO2	129,137 (H25)	77,482 (R12)	未発表 (R6)	—	R6年の実績値はR8年2月頃公表予定（R6年度に実施した家電買換事業において、試算では330tの温室効果ガス削減を達成しており、目標達成に向けて進展していると推察される）

基本施策2 安心安全に暮らせる地域づくり

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
安心安全に暮らせると感じる住民の割合	%	34.9 (R4)	40.0 (R8)	28.3 (R7)	70%	住民アンケート調査結果では、すべての施策の中で最も満足度は高く、防災・防犯、耐震化治山治水対策など多面的に展開する安心安全に関する取組に対し一定の評価は得られているものの、目標は達成できなかった。引き続き、関連施策の推進により、目標値の達成をめざす。

第2次与謝野町総合計画・後期基本計画 基本施策の進捗状況

基本施策3 快適で暮らしやすい生活環境づくり

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
快適で暮らしやすいと感じる住民の割合	%	27.1 (R4)	33.3 (R8)	22.0 (R7)	66%	住民アンケート調査結果では、すべての施策の中で3番目に満足度は高く、住環境やインフラ整備に関する取組に対し一定の評価は得られているものの、目標は達成できなかった。引き続き、関連施策の推進により、目標値の達成をめざす。

■分野7（地域協働・行財政運営）の進捗状況

基本施策1 多様な主体による協働のまちづくりの推進

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等組
地域づくり支援補助金活用団体数	団体	27 (R4)	30 (R8)	35 (R6)	117%	自治活動の新たな担い手確保に苦慮されているが、自治活動の維持はできており、目標値は達成できた。引き続き、地域の課題解決に主体的に取り組む活動の支援を行う。

基本施策2 みんなが互いに認め合う風土づくり

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
互いに認め合い助け合うまちづくりができていると感じる住民の割合	%	20.7 (R4)	33.3 (R8)	10.1 (R7)	30%	指標の根拠としている住民アンケート調査結果では目標値を下回ったが、R7年度人権意識調査では「人権意識が10年前と比べて高くなっている」「人権が尊重された豊かな社会になっている」の割合が32.3%となっている。R5年度には多様性を尊重し合う共生社会づくりを推進するための委員会を設置し議論を進めており、今後は啓発活動の強化や地域・企業との連携による研修会や講演会の実施により、目標値の達成をめざす。

第2次与謝野町総合計画・後期基本計画 基本施策の進捗状況

基本施策3 未来を見据えた行財政運営

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
未来を見据えた行財政運営ができていていると感じる住民の割合	%	12.3 (R4)	25.0 (R8)	7.8 (R7)	31%	実質公債費比率の全国比較の情報による影響があったと推察され、目標は達成できなかった。引き続き、各種財政指標や行政改革大綱を着実に実行していることについて丁寧に情報発信していくとともに、R6年度に策定した行政DX推進計画に基づき時代に適応した効率的・効果的なサービスを増やすことにより、目標値の達成をめざす。
債務償還可能年数	年	— (R4)	7.5 (R8)	6.3 (R6)	119%	財政基本施策の成果指標は改善傾向にあり、目標は達成できた。引き続き、行政改革大綱に基づく取組を着実に実行することにより、財政健全化を図る。

基本施策4 見える・聞こえる・言えるまちづくり

指標名称	単位	基準値	目標値	実績値	達成度	数値変動の要因及び今後の取組内容等
まちづくりに関わったことのある住民の割合	%	65.7 (R4)	70.0 (R8)	60.0% (R7)	85%	まちづくりへの参画機会の充実を図るため、無作為抽出方式により選ばれた住民が参画する「よさのみらい会議」を開催したほか、広報誌・有線テレビ・SNSなど各種広報媒体を活用した情報発信に努めているが、基準値からは横ばいとなり、目標は達成できなかった。引き続き、まちづくりへの関心を高め、参画できる機会づくりに努め、目標値の達成をめざす。